

横浜市立もえぎ野小学校 令和2年度 体育健康プラン ～体育・健康に関する指導の全体計画～

1 中期学校経営方針

(1) 学校経営中期取組目標

学校経営中期取組目標

- 魅力ある授業を作り、基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着を図ります。
- あいさつをはじめとした礼儀や規範意識を大切に、人権意識を育て心身ともに豊かな子を育てます。
- 自分を見つめ、自分の体に興味をもち、心身ともに健康な体を作ろうとする子を育てます。
- 「横浜の時間」を中核に、異学年活動や地域とのふれあい活動を通して、地域の材を生かして学習を進め、地域を愛する子を育てます。
- 様々な人とのコミュニケーションを通して、社会への視野を広げる子を育てます。

(2) 体育・健康に関する指導の重点取組分野・取組目標・具体的取組

重点取組分野		取組目標	具体的取組
担当	健やかな体	「安全指導」「体力向上」「食教育」「保健指導」「心の健康」の5つの観点から、児童が自己の健康や能力を見つめて活動する姿勢を目指す。	① 児童の実態を把握し、体育の授業改善を図る。体力向上一校一実践運動の内容を充実させる。 ② 体力テストの結果等を保護者と共有し、家庭と連携して体力の向上、生活習慣の改善を図る。東京オリンピック・パラリンピックに向けて、運動を「みる」「知る」楽しさを知り、運動に対する見方を広げる。
	体育部		

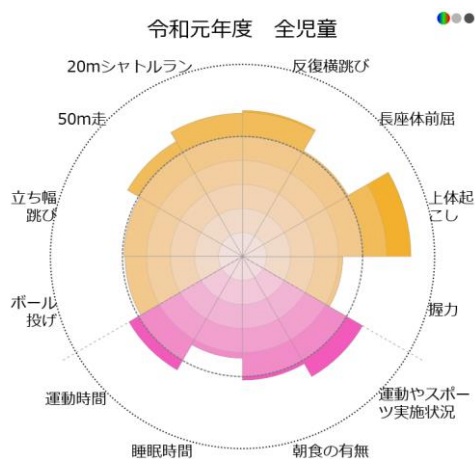
2 体育健康に関する実態把握

※調査結果が届き次第改訂します。

(1) 体育・健康に関する実態

- ・体調不良による欠席児童が少なく、休み時間は、元気に外遊びをして過ごす児童が多い。また、朝食の摂取率も高く、市の平均をやや上回っている。ただ、睡眠時間については、市の平均よりも少なくなっている。また、ハンカチやティッシュを携帯することの意識が少しずつ低くなってきているので、学校保健委員会等を通して、一人一人の意識を高めていく。
- ・地域環境としては、公園や自然広場など遊ぶ空間は多くあるが、様々な使用制限があり、のびのびと遊べる環境とは言えない。そういった背景があり、放課後は、水泳、体操、サッカーなど地域のスポーツ教室・クラブへ通っている児童が多く、児童の運動への関心は、二極化傾向にある。

(2) 体力の概要と要因の分析



体力テストの結果から、横浜市の平均を上回る項目が多いことが分かる。

昨年度のデータを見ると、引き続き「握力」の数値が低くなっている。「体づくり運動」で自分の体重を支える動きや、「器械運動」の授業の工夫を通して、高めていきたい。総運動時間のデータを見てみると、昨年度から引き続き、8割程度の児童が1日30分以上運動していることがわかる。この傾向が続いていくように、一校一実践運動などを通して、日常的に運動する楽しさを児童が味わえるようにしていく。

教科

領域

《体育科での取組》

- 体育学習では、各学年の系統性を意識した指導計画をたて、授業を行う。
- 児童の主体的な学び、安全に配慮した場づくりを意識して授業を行う。

《他教科等での取組》

- 家庭科・生活科・総合的な学習の時間等の学習では、食教育との関連を図り、関心や理解を深める。
- 理科の学習を中心に、環境教育との関連を図り、関心や理解を深める。

- 児童の運動委員会を中心に運動集会を企画、運営し、児童の体力増進を図る。
- 児童の保健委員会を中心に、スマイルデーの取組を充実させ、「あいさつ」や「右側歩行」の意識を高め、安全に楽しく生活する。
- 運動会では、体育科で培った資質能力を発揮すると共に、児童の相互理解に努め、学級経営に生かす。
- 学級活動や道徳の時間を充実させ、健康・安全への関心・理解を高める。

課外活動

- 給食後の歯みがき活動を全校で共通理解のもとしっかりと取り組む。
- 日常的な指導を大切に、けが予防の意識を高める。
- 「健康手帳」を活用して体育健康に関する情報を家庭と共有する。

令和2年度 もえぎ野小学校 体力向上一校一実践運動

《名 称》 長なわタイム

- 《ねらい》
- 一校一実践運動として取り組み、体力の向上を図る。
 - 相手を思いやる心や集団の中で役に立とうとする姿勢を育てる。
 - 児童が生涯を通じて運動を楽しもうとする態度を育てる。

《内 容》

- 企画・運営は体育部で行う。
- 長縄を使って発達段階に応じた運動を行う。
- 年間を通して長縄に取り組む。
- 10月5日と1月25日の集会の時間に、全校で長なわ集会（運動委員会児童）を行う。

	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月
低学年	24日	1日	2日	7日	4日	9日	13日
中学年	10日	8日	9日	14日	18日	16日	13日
高学年	17日	15日	16日	21日	25日	23日	27日

- 指 標
- ①実施後のふりかえりを行う。
 - ②新体力テストでの、変化を見て改善していく。